

## 今月の一言 NO.208

### キーワード：知るより好き、好きより楽しむ

「子の曰く、これを知る者は、これを好む者に如かず。これを好む者は、これを楽しむ者に如かず」。有名なフレーズですが、渋沢栄一はこれを「行動を起こすために何が必要か」と解釈しています。

物事を知ることは大前提です。知らないで行動することは無謀だからそれはやめましょう、と。けれども、知っているだけでは行動に繋がらない場合もあります。知ることより大事なものは、好きであることです。好きであれば、そこに近づこうという動きが出てきます。ただ、好きという感情だけですと、壁にぶつかったときに挫折してしまいかもしれません。ポイントは楽しむというスイッチが入っているかどうか。そうすれば、こうしたいああしたいという気持ちが自然と生まれます。すると、壁があったとしても、楽しいのでそれを壁と思わずに進み続けることができるのです。

大成功者の共通は、とにかく人生を楽しんでいるということです。成功しているから楽しいに決まっていると思うかもしれませんが、私は順序が逆なのではないかと思っています。成功者は元々楽しいというスイッチが入っていたので、楽しいから枠の外に手を伸ばしてしまいます。それが届くと実績になるので、自分の枠がちょっと広がります。あれもこれも楽しいということを繰り返していくと、振り返ってみたときにいつの間にか小さかった枠が大きくなっているかもしれません。

知ること、1人で勉強すればできます。好きも、一方的に片思いができます。けれど楽しいって、なかなか1人ではできません。楽しいということには、人が集まってくる力もあります。皆さんが本当に世の中を変えたいと思うのであれば、自らがこの楽しいというオーラを発信する必要があります。そうでなければ、人はついてこないでしょう。ここが、世界を変えるために最も大事なことだと思います。

## 知る・好き・楽しい！

2019年4月25日

さいのう とおる

**追伸：第一四半期も終わり、新入社員も入社。目標に向かって頑張ろう！**